

広報しずくし

Contents

平成 26 年度町長施政方針	2
平成 26 年度町の予算	4
平成 26 年度町職員人事配置	8
大雨洪水災害復旧・復興情報	10
平成 26 年度の行政区長を委嘱	12

巣立ちの季節 今、羽ばたくとき
3月12日に栗石中学校、18日・19日
に各小学校の卒業式が行われました。卒
業生たちは、先生や家族、地域の人た
ちに感謝し、将来へ向かい羽ばたくこ
とを誓いました。(関連記事 18 ページ)

これからの雫石 今年度はこう進める

住民主役の住み良いまちづくり

「大雨・洪水災害からの復旧・復興事業」「3R・新エネルギー推進事業」など
6つの重点事業に取り組みます

深谷政光町長は2月27日開会した3月議会定例会冒頭で施政方針を述べ、次の6つの事業を重点事業に位置付け「みんなが主役 誇らしく心豊かなまち しずくいし」を本町の目指す将来像とする第二次雫石町総合計画を着実に推進し、住民主役のまちづくりを進めていくことを表明しました。これを具体化するため今年度取り組み6つの重点事業をご紹介します。

1 大雨・洪水災害からの復旧・復興事業への取り組み

昨年8月の大雨・洪水災害並びに9月の台風18号災害により、町内は甚大な被害に見舞われ、国、県などの関係機関、多くのボランティアなどのご支援ご協力をいただき、復旧・復興に取り組んできました。

平成26年度は、近隣の市・町並びに友好都市の静岡県富士市から引き続き職員を派遣していただき、県や関係団体の応援もいただきながら、復

旧・復興を最重点事業とし、町民生活の一日も早い復旧・復興に向け、農地・農業用施設災害復旧事業、林業用施設災害復旧事業、道路・橋梁災害復旧事業、河川災害復旧事業を着実に実施していきます。

2 3R・新エネルギー推進事業への取り組み

環境にやさしい循環型社会

の実現に向け、リデュース、リユース、リサイクルいわゆる3Rを基本に、ごみの分別や適正処理、集団資源回収、家庭での生ごみ処理対策など

により、ごみの減量化と資源化を促進していきます。

また、「雫石町新エネルギービジョン」を推進するため、再生可能エネルギーの計画的な導入と町民・事業者への新エネルギーの普及促進を図っていきます。

3 学力を育む環境整備事業への取り組み

未来を担う子どもたちの確かな学力を育むため、学力向上対策に優先的に取り組むとともに、教育振興運動第2次推進計画に基づいた教育環境

の整備を進めてまいります。小学校の適正配置につきましては、将来を担う子どもたちの最適な学習環境をつくるため、教育委員会、保護者、地域住民と一体となり、取り組んでいきます。



施政方針を述べる深谷町長

4 高齢者福祉強化・健康づくり推進事業への取り組み

今後の超高齢化社会を見据え、老人保健福祉計画および介護保険事業計画を含めた「第2次雫石町保健福祉計画」を策定し、高齢者が安心して

中学校におきましては、スーパージョギングスクール実践事業に取り組み、学習環境改善



旧西山診療所を活用し、高齢者の健康づくりとして行われた子どもたちとの交流会の様子

元気で暮らせるための環境を整えていきます。

また、保健・予防・医療・介護・福祉の総合的な「地域包括ケアシステム」を構築するため、出張診療所の開設や、「1町民1健康台帳システム」の稼働などにより、地域全体で高齢者の生活を支える取組を進めていきます。

さらに、町民の健康づくりを進めるため、地域での健康教育、健康相談の取組を継続するとともに、町スポーツ推進計画に基づく生涯スポーツを推進し、町民が健康で生き生きとしたまちづくりを進めていきます。

5 地域産業自立支援事業への取り組み

農業におきましては、農政を取り巻く情勢と諸課題に対応しながら、農畜産物の6次産業化に向けた起業家のフォローアップの継続や雪石牛の安定供給に向けた支援や地元消費の拡大への取組などにより、農業経営の自立を図っていきます。

また、林業につきまして

は、総合計画推進モデルプロジェクトの成果を踏まえ、町産材補助制度を創設するとともに、公共施設などでの町産材利用や環境教育などを通じて、町産材の利用を推進していきます。

観光につきましては、しずくしい観光協会を中心とした着地型旅行商品の販売の促進とプラットフォームの形成に取り組みむとともに、しずくしい観光協会の経済的自立を促進していきます。

商工業につきましては、商品開発や販路拡大などにおいて物産振興指導員を平成25年度に引き続き配置し、指導および支援を行うとともに、商品開発や各種物産展への出展に関する助成を行い、商工業事業者の自立を支援していきます。

6 防災体制強化事業への取り組み

防災体制の充実強化と住民生活の安全確保の実現に向け、昨年8月に発生した大雨・洪水災害の検証を踏まえ、地域防災計画の見直しを

行うとともに、防災ラジオの配布に加え、町ホームページの全面改修などにより防災情報伝達の多元化を図り、防災体制の充実と強化を図っていきます。

さらに、県の基金事業の活用により、防災拠点である中央公民館および西山公民館に太陽光発電を導入し、災害時における対応の充実を図っていきます。



役場庁舎屋上に設置された太陽光発電パネル

※施政方針の全文は町ホームページ「町長のページ」に掲載しています。

「みんなが主役 誇らしく心豊かなまち しずくいし」の実現へ

26年度予算の特徴

大雨・洪水災害からの一日も早い復旧・復興を最優先課題として推進するとともに、5カ年計画の4年目を迎える町総合計画の五つの柱、「環境」「教育」「福祉」「産業振興」「安心安全」の各分野の目指すまちづくりを一層加速させるべく予算編成に取り組み、一般会計の予算額が86億2000万円となり、平成25年度の当初予算と比較して4億4500万円（5・4％）の増額となりました。消費税増税、電気料金の値上げなどによる影響も少なくない中で、それぞれの事業内容の精査などにより災害復旧費除きでは前年度とほぼ同額となっています。

国民健康保険など九つの特別会計（6ページ参照）の合計は、約53億8142万円、企業会計の水道事業は約5億3717万円、町の全会計の総計は、約145億3219万円となりました。

町民一人当たり約48万6千円

一般会計予算を平成26年2月末の人口（1万7706人）で割った町民一人当たりの予算は48万6840円になります。また、歳入は、町民の皆さんに納めていただく町税などの自主財源が29・7％、国からの地方交付税や国・県支出金などを合わせた依存財源が70・3％に。歳出では民生費が24・5％（町民一人当たり約11万9千円）、衛生費13・4％（同約6万5千円）、災害復旧費5・3％（同約2万6千円）などです。

平成26年度

しずくいしの予算

雫石町の平成26年度予算が3月議会定例会で審査・可決されました。町民や企業の皆さんに納めていただく税金は、主に一般会計の事業に使われているため、ここでは一般会計を中心に予算の状況についてご紹介します。

予算の編成から成立まで

【編成方針通知・編成作業】

予算編成は、昨年11月上旬の予算編成方針の各課通知からスタート。各課では事務事業の評価結果などを踏まえ、事業の実施内容を精査・検討し、重点施策を絞りながら「特徴ある予算」を編成。編成は平成24年度予算より導入している2段階方式により、町税や地方交付税など使途が特定されない財源である一般財源となる歳入と、人件費や公債費など歳出の予算を11月中旬までに一次要求として編成。その後、残る歳入歳出の予算全般を、12月上旬までに二次要求として編成。

【一般財源の目安の通知】

一次要求から、予算調整担当である企画財政課長の事情聴取を経て調整し、使途が特定されない一般財源の目安額を11月下旬に各課に配分し、通知。

【各課で要求の再調整】

通知を受け各課では編成中の要求額と比較しながら、二次要求の締め切りである12月上旬まで、財源を意識した中で施策や事務事業の優先順位による選択や実施内容などを精査。

【要求の事情聴取・町長査定】

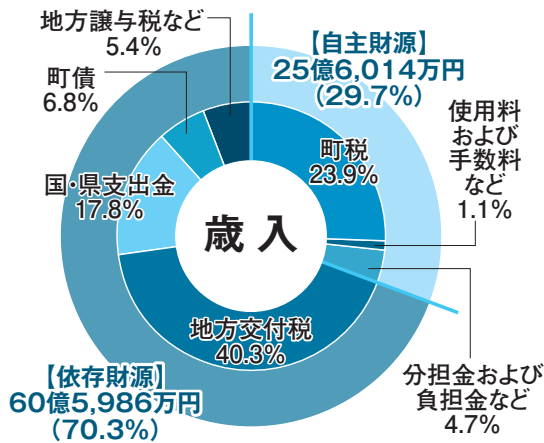
提出された要求は企画財政課長の二次要求事情聴取を経て、町長査定により、平成26年度で取り組むべき各分野の事業内容、諸課題への対応など、さらに精査して最終的な予算案を確定。

【議会審査・予算成立】

予算案は2月下旬に議会へ送付、議会の審査を経て、3月20日に可決成立。

一般会計予算

※「町民一人当たりの主な収入・支出」は平成26年2月末現在人口17,706人で計算

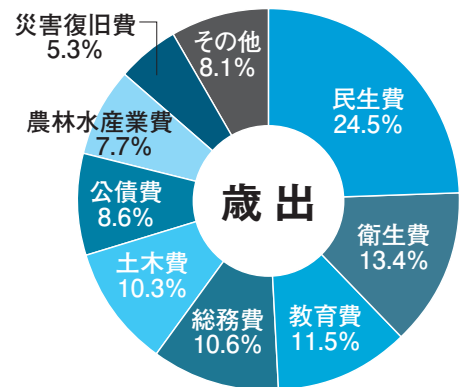


区分	平成26年度	平成25年度	増減額	歳入
町税	20億6,390万円	20億9,444万円	△3,054万円	自主財源
町民税	5億9,851万円	5億7,315万円	2,536万円	
固定資産税	12億1,981万円	12億7,510万円	△5,529万円	
軽自動車税	4,851万円	4,685万円	166万円	
たばこ税	1億1,749万円	1億1,972万円	△223万円	
入湯税	7,958万円	7,962万円	△4万円	
使用料および手数料	9,438万円	9,571万円	△133万円	
分担金及び負担金など	4億186万円	3億1,004万円	9,182万円	依存財源
地方交付税	34億7,000万円	34億6,500万円	500万円	
国・県支出金	15億3,276万円	12億6,721万円	2億6,555万円	
町債	5億8,710万円	4億6,890万円	1億1,820万円	
地方譲与税など	4億7,000万円	4億7,370万円	△370万円	
歳入合計	86億2,000万円	81億7,500万円	4億4,500万円	

町民一人当たりの主な収入

町税	使用料および手数料	地方交付税	国・県支出金	町債
町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、入湯税からなる税金	町の活動や事務の中で受益を受けた特定の人々が納入するもの	国が所得税、法人税など国税の一定割合を町の財源を保障・調整するため交付されるもの	国、県が町に対してある一定の基準により交付するもの	地方交付税の不足分を補うためや道路・建物などを整備するための町の借金
116,565円	5,330円	195,979円	86,567円	33,158円

歳 出	区 分		平成26年度	平成25年度	増減額
	民	生 費	21億1,162万円	22億2,391万円	△1億1,229万円
	衛	生 費	11億5,329万円	10億7,975万円	7,354万円
	総	務 費	9億9,432万円	9億7,063万円	2,369万円
	教	育 費	9億1,336万円	9億7,518万円	△6,182万円
	土	木 費	8億8,582万円	8億3,144万円	5,438万円
	公	債 費	7億4,229万円	7億1,793万円	2,436万円
	農 林 水 産 業	費	6億6,427万円	6億7,987万円	△1,560万円
	災 害 復 旧	費	4億6,041万円	61万円	4億5,980万円
	そ の 他		6億9,462万円	6億9,568万円	△106万円
歳 出 合 計		86億2,000万円	81億7,500万円	4億4,500万円	



町民一人当たりの主な支出

民生費	衛生費	教育費	総務費	土木費	公債費	農林水産業費	災害復旧費
福祉や保育などに必要な経費	ごみ処理、環境保全、健康づくりなどの経費	学校教育、生涯学習、文化・スポーツ振興などの経費	庁舎管理、戸籍管理、税金徴収などの経費	道路、河川、公園などを整備する経費	町債（借金）を返済する経費	農林業の振興や用水路整備などの経費	災害により被害を受けた施設などを復旧するための経費
119,260円	65,136円	56,157円	51,585円	50,029円	41,923円	37,517円	26,003円

町総合計画に基づく重点施策

復旧復興

大雨・洪水災害からの復旧・復興事業（農地・農業用施設災害復旧約 1 億 1,633 万円、林業用施設災害復旧約 4,465 万円、道路橋りょう災害復旧約 1 億 1,208 万円、河川災害復旧約 1 億 8,736 万円 ※平成 25 年度からの繰越分を合わせた総額は約 30 億 9,090 万円（人件費、事務費含む）となります）

災害からの一日でも早い復旧・復興を最優先課題としてとらえ、町を挙げて全力で推進します。

環境

3R・新エネルギー推進事業（クリーンエネルギー導入支援事業費補助金 400 万円、電気自動車充電機設置約 802 万円など）

廃棄物を適正に処理するとともに、3R（Reduce: 減らす、Reuse: 繰り返し使う、Recycle: 再資源化）を基本に、ごみの分別・適正処理や集団回収、家庭での生ごみ処理対策により、ごみの減量化と資源化を促進します。また 3 年目を迎えるクリーンエネルギー導入事業費補助金については、対象設備に新たに太陽熱利用設備を加えます。

教育

学力を育む環境整備事業（教育支援事業費約 950 万円など）

未来を担う子どもたちの確かな学力を育むため、教職員の研修などをはじめとした学力向上対策に継続して取り組むとともに、小学生の最適な学習環境をつくるため、学校規模の適正化へ向け準備を進めます。また、中学生の教育環境を整備するため、国のスーパーエコスクール実証事業に取り組み、中学校学習環境改善の基本設計と実施設計を進めます。

福祉

高齢者福祉強化・健康づくり推進事業（一町民一健康台帳整備約 1,956 万円、「保健福祉計画」の見直し約 180 万円など）

「高齢者福祉」を柱とした保健・福祉・医療の組織体制を検討し、地域全体で高齢者の生活を支える取り組みを進めます。また、町民の健康づくりを進めるため、地域での健康教育、健康相談の取り組みを継続し、町民が健康で生き生きとしたまちづくりを進めます。

産業振興

地域産業自立支援事業（牧草地再生対策事業約 1 億 9,033 万円、観光販売促進商談会開催経費約 328 万円、町産材利用住宅建築支援事業費補助金 150 万円など）

農政を取り巻く情勢と諸課題に対応しながら、地元消費拡大へ向けた取り組みを進めるとともに、農畜産物の 6 次産業化へ向けた起業家のフォローアップ等の継続により、自立した農業経営の実現に取り組めます。併せて観光客の誘客促進のため、着地型旅行商品の販売促進とプラットフォーム形成に取り組めます。また、商品開発、物産 PR、販売促進の支援を強化します。

総合計画推進モデルプロジェクトの成果を踏まえ、町産材利用補助制度を創設し、町産材を利用する取り組みを進めます。

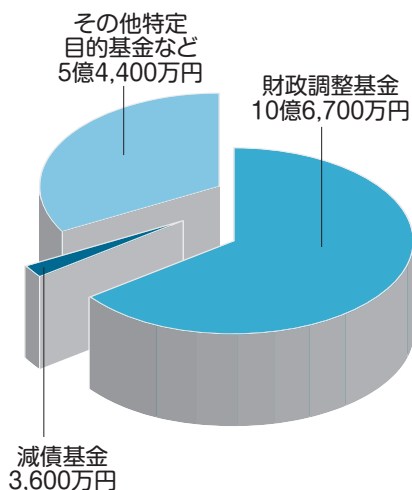
安心安全

防災体制強化事業（公共施設太陽光発電設置約 7,464 万円、消防ポンプ車整備約 2,268 万円、ホームページ更新約 396 万円など）

8.9 大雨・洪水災害の検証を踏まえた町地域防災計画の見直しを行うとともに、防災ラジオの有償配布に加えて、町ホームページの全面改修などによる防災情報伝達体制の多元化により、防災体制の充実を図ります。防災拠点施設の機能強化に取り組むため、中央公民館および西山公民館に太陽光発電設備を整備します。

26 年度当初の基金残高

16 億 4,700 万円
(総額)



繰出金（子どもへの仕送り）の支出先である各特別会計の予算

一般会計から各特別会計への繰出金は約 11 億 807 万円。これは、特別会計予算額の合計約 53 億 8,142 万円の約 21% に相当します。

下水道の普及促進、国民健康保険や介護保険など年々増加する社会保障の負担などやむを得ない繰り出しもありますが、各特別会計の性質を考えながら独立採算を目指した運営に今後も努めていきたいと思います。

※繰出金には、特別会計への繰出金のほか、県後期高齢者広域連合負担金 2 億 1,983 万円、土地開発基金利子積立金 2 万円があります。

会計名	26年度	25年度	増減額	26年度予算のうち一般会計からの繰出金
特 別 会 計	53億8,142万円	53億4,133万円	4,008万円	11億807万円
国 民 健 康 保 険	20億5,162万円	21億5,400万円	△1億238万円	1億8,449万円
御 明 神 財 産 区	245万円	954万円	△709万円	
内 下 水 道 事 業	7億9,741万円	8億7,003万円	△7,262万円	3億5,215万円
農 業 集 落 排 水 事 業	1億4,153万円	1億4,216万円	△63万円	1億2,592万円
簡 易 水 道 事 業	4,311万円	2,795万円	1,516万円	30万円
介 護 保 険 事 業 勘 定	18億594万円	16億5,444万円	1億5,150万円	2億4,553万円
介 護 保 険 介 護 サービス 事 業 勘 定	1,541万円	1,417万円	124万円	518万円
零 石 診 療 所	3億7,739万円	3億3,463万円	4,276万円	1億4,156万円
後 期 高 齢 者 医 療	1億4,656万円	1億3,442万円	1,214万円	5,294万円
企 業 会 計 水 道 事 業	5億3,077万円	4億8,224万円	4,853万円	

栗石さんちの「家計簿」に例えてみると…

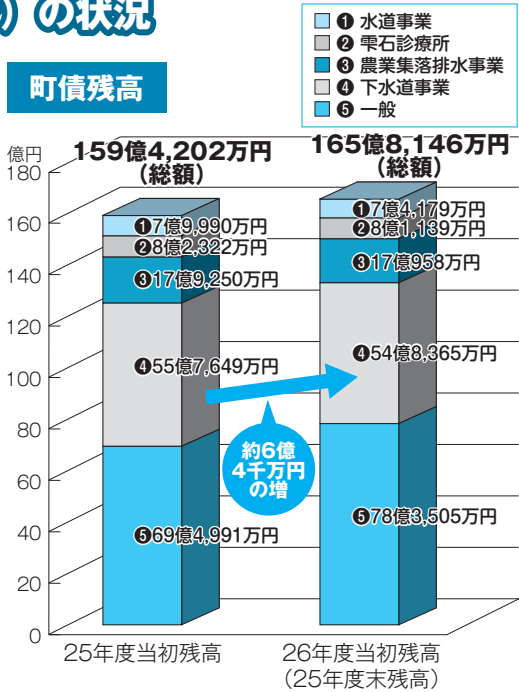
町の予算は、桁数が多く、いろいろな財政用語が使われているため、なじみにくくわかりづらいのが実情です。そこで、平成 26 年 2 月末現在の世帯数 6,196 により、1 世帯当たりの規模に置き換えて、町の一般会計予算を栗石さんちの「家計簿（計画）」に例えてみました。

食費や医療費、ローンの返済のほか、老朽化してきた家の改築や光熱水費など、生活するうえでどうしても必要な経費が支出の大部分を占めます。また、今月は先月の大雨で壊れた家などを早急に直さなければなりません。一方、収入では銀行ローンや預金を少し引き出して、なんとかやりくりする厳しい状況です。

収 入					支 出				
歳入予算 (26年度)		栗石さんちの家計簿（計画）			歳出予算【性質別】 (26年度)		栗石さんちの家計簿計画		
				今月 (26年度)					先月 (25年度)
				(26年度)					(25年度)
町税	町民税 固定資産税 軽自動車税 たばこ税 入湯税	20億6,390万円	給料	333,102円	人件費	16億6,855万円	食費	269,295円	276,462円
使用料及び 手数料、金 越	3億2,990万円	パート収入	53,244円	44,568円	扶助費	10億5,607万円	医療費 保険費	170,444円	169,168円
地方交付税、 国・県支出金 など	54億7,276万円	実家からの 仕送り	883,273円	838,987円	公債費	7億4,227万円	銀行ローン 返済	119,798円	115,700円
町債	5億8,710万円	銀行ローン	94,755円	75,568円	物件費	15億8,342万円	日用品購入 光熱水費など	255,555円	230,663円
繰入金	1億6,634万円	預引き出し	26,846円	20,824円	補助費等	10億7,810万円	町内会費・ クラブ活動費 など	173,999円	178,378円
合 計	86億2,000万円	合 計	1,391,220円	1,317,487円	積立金、 投資・出資 金・貸付金	6,415万円	預金など	10,354円	8,384円
					繰出金	13億2,793万円	子どもへの 仕送り	214,321円	218,927円
					普通建設費 維持補修費	6億6,443万円	家の改築・ 家電の修理など	107,235円	119,707円
					災害復旧費	4億3,508万円	大雨被害な どの修理代	70,219円	98円
					合 計	86億2,000万円	合 計	1,391,220円	1,317,487円

町債（銀行ローン）の状況

町の「借金」である町債。
平成 24 年度までは、利率の高い町債の繰上償還や、事業費を見直して発行額を抑制するなど着実に残高を減少させてきましたが、平成 25 年度は災害復旧事業に対応するために町債を発行した影響で残高が増加しました。
今後は、借入額と償還額のバランスを考慮しながら、引き続き、町債残高の縮減に努めていきます。
※なお、ここでご紹介する残高は予算ベースによるものであり、災害復旧事業の大半は繰越事業となることから借入は平成 26 年度分の決算となり平成 25 年度決算では差異が生じます。



基金（預金）の状況

町の「預金」である基金。
平成 26 年度当初の基金の総額は、約 16 億 4,700 万円の見込みです。内訳として、財源不足時の補てんなど年度間の財源の調整や災害など緊急的に実施する事業に備えるため、設けられる財政調整基金は、約 10 億 6,700 万円。また町債の償還などのために設けられる減債基金が約 3,600 万円、公共施設の整備や町営住宅の建替、肉用牛貸付事業など特定の目的のために積み立てる基金など（その他特定目的基金など）が約 5 億 4,500 万円があります。
基金は、重要な資金であり財産です。今後も残高の確保に努めながら、健全な財政運営に努めていきたいと思います。
※なお、ここでご紹介する残高は、平成 26 年 3 月 20 日時点での見込み（百万円未満四捨五入）であり、最終的に確定するのは、平成 25 年度予算の出納閉鎖である 5 月末以降となります。

町職員人事配置

町職員の人事異動が行われ、課長級 8 人を含む 58 人が異動しました。各課の業務内容や直通電話番号、配置職員は下記のとおりです。

課長▶細川悦子	高橋賢秀、畠山美幸、坂井峰子、山本めぐみ、高橋由美子、鈴木美佳、平野友彦、中村晴光、浅沼和恵、四ツ家広衣、岡本麗理、上和野恵太、高藤萌美、
課長▶米澤誠	竹林千代、小川佐富、細川純一、大久保浩和、川崎欣広、田沼亜紀、新里和之、福田英子、三輪健、岡森篤、佐藤康孝、横手球輝【御明神保育所】所長▶谷藤富子、横森栄子、清水智美、佐藤江理（新採用）、峰川行子【西根保育所】所長▶石洞清子、森合淳子、千葉智世、田中恵（新採用）、堂前節子【橋場へき地保育所】細川浩子【大村へき地保育所】下黒澤けい子【指定管理】七ツ森保育所、児童館
課長▶古田留美子	米澤知子、瀬川拓也、高橋恵、浦田忍、上野浩一、阿部大輔、上家恵理子、土橋章子、伊藤佳代、古前田慎也、菊池智也、細川南望
課長▶小田純治	上野基、橘美夏、村田信也
課長▶米澤一好 （会計管理者兼務）	高橋真澄美、徳田靖、荒澤夏美
課長▶米澤康成	下川原正之、天川雅彦、田辺茂、小林由美子、高橋直也、櫻田紀子、高橋基、伊藤昭史、古舘謙太郎、岩淵男、佐藤光、立花裕輝、工藤加奈（新採用）
課長▶築場徳光	岩崎千穂、加藤秀行、和川岳、高八卦喜子、上和野悟、谷地智裕、川村佳樹、田村峻（新採用）、高橋和範、千葉幸広
課長▶小志戸前浩政	正木裕之、澤口憲英、岩井真晴、齊藤愛沙、高橋俊則、酒井文徳、東野沙央里
課長▶高橋道広	松木里子、千葉吉夫、山口善英、桐山真一、中村博、澁田陽一、大下聖、梅原あゆみ、谷藤崇、山本友恵、木村遥来
課長▶高橋啓二	上村光俊、古川端琴也、三輪順子、石塚賢一、相澤幸司、藤原瑞枝、吉田耕大、前田沙智子、岩持直幸、中田美沙
課長▶谷藤佳宏	徳田秀一、橘拓也、照井貴幸
課長▶米澤稔彦	土樋雅人、岩持勝利、柳屋るり子、萱場理花、木内健夫、安本則子、沼田伸吾、岡本信、大櫻陸、高橋草、沼田昌三、村田崇、浅沼奈緒（矢巾町へ交流派遣）
課長▶米澤衛	小野幸雄（新採用）、小森健二、坂井悟、橋本剛（富士市から派遣）、川又健二（滝沢市から派遣）、福田良和、澤口浩己、古郡恒（富士市から派遣）、佐藤洋、武田遥菜、十二林渉、遠藤彰範（葛巻町から派遣）
課長▶若林武文	高橋健造、矢幅泰子、坂井一博、上路里子、浦田佳代子、谷地佑衣子、西村蘭子（県教委から派遣）【栗石中学校】村田和広、檜山美智子、小野寺千恵子【栗石小学校】矢幅孝、今野千佳子、金澤さおり【七ツ森小学校】晴山信一、松岡佳子【上長山小学校】山本好則、小田恵【下長山小学校】堀内友和、細川エリ子【西根小学校】細川司、高橋美鈴【御明神小学校】徳田直美、藤澤好美【橋場小学校】荒塚広子【大村小学校】新里浩人、長澤タキ【南畑小学校】大橋敬子【安庭小学校】桐田勝、中屋敷智美
課長▶高橋芳美	吉田光彦、太田弘幸、柴田慈幸、平野藍貴、竹花奈緒美
局長▶高橋幸一	諏訪誠、高村克之、米澤学、菊地初美
局長▶千葉昇	徳田明子
局長▶千葉昇 （議会事務局局長兼務）	清水真紀
課長▶中村光男	藤澤陽子、川崎朱美、大坪正人、熊谷友里、熊谷直人、高橋望、藤原拓也、齊藤慶祐、杉澤崇之
課長▶上澤田のり子 （栗石診療所事務長、保健センター所長、地域包括支援センター長兼務）	大橋育代、志田透、熊谷陽子、高桑涼、廣野恵、米澤剣（新採用）、高村正子、米澤ルリ子、朝賀絵美、下川原江美子、加藤礼子（矢巾町から交流派遣）、平野友浩、及川真里奈、小向友美（新採用）、渡辺ひとみ
所長▶秋山法宏 副所長▶千葉俊明 副所長▶町田孝（新採用） 事務長▶（健康推進課長兼務）	畠山康、大橋真里菜、原篤志、下澤田純子、志田日出子、竹原恵美子、石亀真由美、岩田恵美子、櫻樺直美、佐々木遊、藤原文、山田なつみ、細川景子、横森裕香、林幸恵、菅野朝範（新採用）、森合望美（新採用）、馬淵聡菜、本郷嘉一

平成 26 年度

庁舎
1 階

町民課
☎ 692-6400

戸籍、住民票、印鑑登録、外国人登録、出生届、死亡届、諸証明の交付、行政区長連絡調整、生活交通対策（あねっこバスなど）、火葬場・墓地公園、国民健康保険、後期高齢者医療制度、各種医療費助成、国民年金 など

福祉課
☎ 692-6401

地域福祉（保健福祉計画、敬老事業など）、介護保険、障がい者福祉、生活保護、児童福祉、子育て支援、保育所、児童館、民生児童委員、人権擁護、援護・恩給、消費者行政 など

税務課
☎ 692-6402

町県民税や諸税の賦課・徴収、固定資産税に係る評価、公課などの諸証明・閲覧、税の収納・督促、税の徴収猶予・差し押さえなど滞納処分、所得・課税・納税に係る証明 など

環境対策課
☎ 692-6403

廃棄物処理、資源循環、エネルギー、地球温暖化、公害、犬の登録、狂犬病予防 など

会計管理者
米澤 一好

出納課
☎ 692-6404

公金の出納・管理、県収入証紙の出納・管理、物品の出納・管理 など

庁舎
2 階

町長
深谷 政光

農林課
☎ 692-6405

農林畜産業の企画・振興、農業振興地域整備計画、農業者団体育成、農業起業化活動支援、農作物災害対策、農地・林道災害復旧工事、町有林、御明神財産区、有害鳥獣駆除、防災ダム など

地域整備課
☎ 692-6406

道路・橋りょう・河川の新設・管理・維持補修・改良等土木建設、災害復旧工事、町営住宅管理・建設、定住促進住宅管理、境界立会、都市計画事業、景観、公園管理 など

観光商工課
☎ 692-6407

観光振興、自然公園保護、観光施設の維持管理、商工業の振興、中心市街地活性化、雇用対策、企業誘致、産業間連携 など

上下水道課
☎ 692-6408

上水道・下水道施設の整備・維持管理、浄化槽設置、負担金・分担金・使用料の徴収 など

副町長
櫻田 久耕

企画財政課
☎ 692-6409

総合計画、財政、政策評価、行政改革、土地利用調整、統計調査、広聴広報、NPO 等支援、情報政策、町ホームページ、ふるさと文化振興基金、ふるさと納税、町政懇談会、定住促進、花と緑のまちづくり、地域コミュニティ、男女共同参画推進 など

防災課
☎ 692-6410

総合防災、消防、防犯交通、防犯灯・街路灯整備、自衛隊募集・協力会、山岳遭難対策、など

総務課
☎ 692-6411

町長・副町長の秘書、人事管理、職員研修、例規制定改廃、情報公開、個人情報保護、町有財産管理、その他行政一般 など

選挙管理委員会事務局

選挙の管理執行と選挙に関する啓発 など

復興整備課
☎ 692-6416

公共土木災害復旧、農地等災害復旧、林道災害復旧、災害復旧関係に係る調整事務 など

教育委員会教育長
吉川 健次

学校教育課
☎ 692-6412

学校教育、児童・生徒の就学、学校保健、学校給食、学校施設管理、教育相談、就学援助、奨学資金貸し付け、教育委員会の運営、スクールバス運行 など

社会教育課
☎ 692-6413

社会教育、生涯学習の推進、文化芸術振興、文化財保護、国際交流、生涯スポーツ振興、社会体育施設管理 など

庁舎
3 階

農業委員会事務局
☎ 692-6414

農地の権利設定・転用・相続、農業者年金、結婚相談 など

議会事務局

町議会、請願・陳情の受け付け、常任委員会・特別委員会、議会広報の発行 など

監査委員会事務局
☎ 692-6415

監査委員の事務補助 など

庁舎外

生涯文化課
☎ 692-4181

町立公民館の管理運営、生涯学習事業、ホール芸術文化事業、生涯スポーツ事業、図書館の管理運営 など

健康センター
所長 ▶ 増田進
(非常勤)

健康推進課
☎ 692-2227

健康づくり、食生活改善、母子保健、成人保健、老人保健、精神保健、感染症予防、つどいの広場運営、地域医療行政、患者等輸送バス運行、休日当番医、介護予防、包括的支援、高齢者支援 など

雫石診療所
☎ 692-3155

町民のかかりつけ診療、健康診断、医療相談 など

道路・河川・農地・林道などの 本格復旧に取り組んでいます

昨年8月9日の大雨洪水災害から8カ月が経過しました。町は復興整備課を設置し、道路や河川、農地や林道などの本格復旧に取り組んでいます。本号では復旧工事の概要をお知らせします。

◆災害復旧工事が 始まっています

災害復旧とは、災害により被害を受けた道路や河川などを復旧する（元に戻す）ことです。

災害復旧は、原形復旧が原則ですが、元どおりの復旧が不適当な場合は、形状・材質・寸法・構造など質的な改良を実施することがあります。

道路・河川の復旧予定

道路や河川の災害復旧工事は、町が災害査定を受けた99箇所のうち、1箇所が工事を完了しています。また、現在工事が行われている35箇所のほか、13箇所がすでに契約

されており、これから48箇所については、平成26年度中の完成に向けて工事を進めていきます。なお、残る50箇所についても26年度中に発注し、県の管理河川など町以外が行う工事も含めて、被害のあった公共土木施設のうち、約8割の工事が26年度で完了する予定です。

〈主な工事箇所の全面開通予定〉

●町道町場戸沢線（安庭小学校付近）▽平成26年6月上旬ごろ

●町道栗石環状線（四ツ家ライスセンター付近ほか）▽平成26年8月上旬ごろ

●町道上野沢線（上野沢）▽平成26年10月ごろ

農地・農業用施設 （用水路など）の復旧予定

農地や用水路など農業用施設の災害復旧工事は、災害査定を受けた75箇所のうち、63箇所の工事が現在行われています。残りの12箇所も含め、75箇所全ての工事を平

成26年度中の完成に向けて進めていきます。工事費40万円未満の小災害復旧工事についても、平成26年度早期の完了に向けて工事が進んでいます。

林道の復旧予定

林道の災害復旧工事は、現在工事中の現場も含め、災害査定を受けた12路線34箇所のうち、28箇所の工事を平成26年度中の完成に向けて進めていきます。

〈平成26年度に工事する予定の路線〉

大地沢線、木滝線、北大川沢線、小志戸前川線、小杉沢線、妻の神線、志戸前川線、下沢田線、タカノス沢線、深沢線、松倉沢線、横欠線

その他の維持管理で工事する路線

女助山線、五斗代沢線、七ツ森IV号線、鉢森線、矢櫃線

◆工事にご理解・ご協力を

今回掲載しました内容は、平成

26年4月時点のものであり、変更となる場合があります。今後も本紙などを通じて、随時お知らせしていきますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

今後、工事を進めていく中で、現場の通行などにご不便をおかけする場合もあるかと思いますが、早期の復旧のためご理解とご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】町役場復興整備課（☎692・6416）

●平成26年度に町が行う

災害復旧工事費のまとめ

道路・河川など	約17億9千万円
農地・用水路など	約6億円
林道	約5億4千万円
合計	約29億3千万円

※25年度の繰り越しおよび26年度当初予算の工事請負費を基にしています。

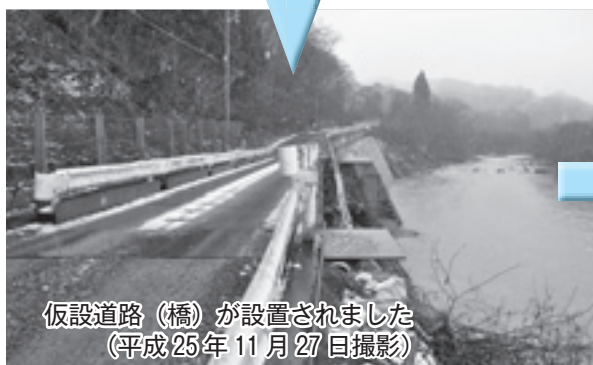
《復旧状況の一例》



【町道上野沢線】



【林道志戸前川線】



13万円未満の農地等小規模災害復旧事業申請を延長します！

13万円未満の農地等小規模災害復旧事業について、先に行った農家からの意向調査では、農地、農業用施設合わせて466件の要望がありましたが、申請期限としていた3月20日までの申請件数は、130件余りでした。

町では、降雪や工事業者の不足などにより、工事が遅れていると思われることから、申請期限を延長する

こととしました。

【延長した期限】平成26年6月30日（平成26年5月末までに終えた工事を対象とします）※河川などの復旧工事が完了しなければ復旧ができない農地についても、期限内での相談・申し出をお願いします。

【問い合わせ先】町役場農林課（☎ 692-6405）

高齢者叙勲

旭日単光章



南黒沢 與助^{よすけ} さん
(中島・88歳)

昭和50年から62年までの3期12年の長きにわたり町議会議員として町政審議に参画。その間、産業常任委員会委員、教育民生常任委員会委員、建設常任委員会委員、総務常任委員会副委員長、教育民生常任委員会委員長などの要職を歴任し、地方自治の振興と町政の進展に尽力されました。

医療

さらに充実した診療サービスを提供
雫石診療所が常勤医師3人体制に

4月1日から雫石診療所の副所長として町田孝^{たかし}医師を新たに迎えました。町田医師は一般内科が専門で、沖縄県で小児科医院を開業していました。雫石診療所は、常勤医師3人体制となり、さらに充実した診療サービスの提供が可能となりました。



町田孝^{たかし} 医師

「岩手が大好きで第2の人生を模索していたところ、縁あって診療所で働かせていただくことになりました。皆さんの健康増進のお役に立てるよう頑張ります。」

せ版をご覧ください。
【問い合わせ先】雫石診療所 ☎692・3155

委嘱

行政と地域をつなぐパイプ役
平成26年度の行政区長を委嘱

平成26年度の行政区長が決まり、4月3日に町役場で深谷町長が74人に委嘱状を交付しました。

行政区長には町からのお知らせ文書を班長を通じて配布していただくほか、行政事務に関する区域内の諸調査・連絡、公的募金などを行っていただきます。各行政区長は次のとおりです（敬称略）。

【雫石地区】高前田一区▽多田進、

高前田二区▽土橋昭夫、林▽矢幅美貴子、上町一・二▽天瀬長一、上町三▽横手隆一、中町一▽小野健、中町二・三▽佐々木利之、下町一・二▽谷地義一、下町三▽古館勇光、下町四▽藤澤克次、駅前▽北口健一、長根▽福崎公博、谷地▽櫻田宣場、晴山▽石川昭人、中沼▽佐々木光男、陽和郷▽遠藤和幸、板橋▽江刺家保美、七ツ森・丸谷地▽照井昭樹、小岩井▽田中敦彦、東町▽小原千里、黒沢川▽横手幸夫

【御所地区】鶯宿▽高橋長悦、馬場・大村・男助▽高橋和信、赤滝▽高橋公夫、外柵沢▽山本峰雄、柵沢▽米澤由里香、矢用▽細川清美、片子沢▽澤村治二、天戸▽高

橋正男、安庭▽阿部茂、籬野▽加藤由紀子、町場▽廣瀬吉四郎、九十九沢▽杉澤陽子、矢櫃▽高橋フジ、元御所▽徳田勇悦

【西山地区】網張▽ハクセル美穂子、盆花▽所博幸、極楽野▽浅田

壽一、五区▽中川昭成、六区▽村上恵一、七区▽笹田裕一、八区▽茅橋昭男、野中▽野中誠、小松▽山崎一男、林崎▽谷地栄、篠崎▽馬坂琢哉、上西根▽土橋富吉、八

丁野▽福田一夫、西根谷地▽下田正一、上駒木野▽杉下新一、駒木野▽高橋悟、葛根田▽田中敬

【御明神地区】橋場▽千葉譲二、

安栖▽安本雅和、小赤沢▽澤口勇治、山津田▽柳原孝、滝沢▽高見和夫、南▽沼野和浩、天瀬▽田中幸子、天川▽天川義忠、中南▽田ノ尻時夫、中島▽赤沢今朝夫、黒沢▽下黒沢圭子、まがき▽上中屋敷順、下春木場▽谷藤徳泰、上春木場▽田邊論、和野▽小田英樹、横欠▽横欠亨、土橋▽谷地敏弘、上和野▽下澤田久美子、上野沢▽林義美、岩持▽白木猛雄、谷地▽谷地清美、下川原▽三本秀雄

表彰 平成25年度岩手県消防表彰 町消防団に特別優良竿頭授与

平成25年度岩手県消防表彰式が3月13日に盛岡市で行われ、町消防団に、日頃の献身的な活動に加え、昨年の大雨災害での果敢な活動に対し、防災功労者表彰や特別優良竿頭授与などが授与されました。また、各種の表彰で本町から合わせて14人が受章しました。受章者は次のとおり（敬称略、階級は平成25年度時点）。

【消防庁長官表彰】

●永年勤続功労章▽本部副団長・石田明

●防災功労者表彰▽雫石町消防団

【岩手県知事表彰】

●功績章▽第2分団副団長・伊藤正三、第1分団第1部部长・藤隆、第3分団第4部部长・坂下昇

●特別優良竿頭授与▽雫石町消防団

【日本消防協会会長表彰】

●功績章▽本部分団長・細川敬三

●勤続章▽本部副分団長・茅橋信男、第3分団第1部部长・石塚正美

【岩手県消防協会総裁・会長表彰】

●功労章▽第3分団分団長・坂本



深谷町長（左から3番目）に受章の報告をする
坂井久榮団長（同4番目）ら町消防団幹部

●功績章▽本部副分団長・荒屋敷建一、第1分団副分団長小谷地昇、第5分団第4部部长・下田正一

●表彰状（婦人消防協力隊員）▽分隊長・大圖道子

●感謝状（内助功労）▽松本美恵子、坂本妙子

●現場功労者竿頭授与▽雫石町消防団

介護保険料の特別徴収額の「平準化」を行います

【問い合わせ先】町役場福祉課
介護保険担当（☎ 692-6476）

◆平準化とは

介護保険料の特別徴収（年金からの天引き）は、4月・6月・8月に仮徴収、10月・12月・翌年2月に本徴収として納めていただいておりますが、収入の変動などにより、仮徴収と本徴収に大きな差が生じる場合があります。そこで、1年を通じてできるだけ均等な額となるように6月・8月の天引き予定額を調整し、介護保険料額の「平準化」を行います。

平準化により、昨年7月にお知らせしている平成26年度仮徴収額（予定）と異なる金額が天引きされることになりますが、仮徴収と本徴収に天引きされる保険料の差が緩和されます。

なお、平準化の対象となる人には4月下旬に通知しますので、天引きされる金額をご確認ください。
※平準化により、介護保険料の年額が変わるものではありません。

参考例：所得段階が第4段階の人（本人が住民税非課税で、同じ世帯に住民税課税者がいる人）

平成26年度▷年額56,900円（平成25年度と同額の場合）

●平準化しない場合

仮徴収			本徴収		
4月	6月	8月	10月	12月	翌年2月
12,700円	12,700円	12,700円	6,400円	6,200円	6,200円

変更

●平準化した場合

仮徴収			本徴収		
4月	6月	8月	10月	12月	翌年2月
12,700円	7,700円	7,700円	9,600円	9,600円	9,600円

※平成25年度の介護保険料（年額）を基に仮徴収で半分が支払われるように6月・8月分の保険料を算出

56,900円÷6期÷9,483円→9,400円
9,400円×3期-12,700円=15,500円
15,500円÷2期=7,750円→7,700円

※本徴収は、7月に確定した1年間の保険料から、仮徴収した保険料を差し引いた金額の3分の1ずつを天引き

※平成26年度介護保険料（年額）を算出
56,900円-(12,700円+7,700円×2期)
=28,800円【本徴収される金額】
28,800円÷3期=9,600円

環境

ご活用ください クリーンエネルギー導入補助金 薪ストーブ、太陽光・熱利用などに補助

町は昨年度に引き続き、住宅への薪ストーブなどのクリーンエネルギー設備の導入に対し補助金を交付しています。平成26年度から新たに太陽熱利用設備を補助対象に加えました。どうぞご活用ください。

◆木質燃料燃焼機器設備（薪ストーブ・ペレットストーブなど）

●補助対象者

町内に住所を有し、町税の滞納がなく、住宅に薪ストーブ、ペレットストーブなどを設置しようとする人

●補助金額

購入本体価格が2万円以上の機器で、購入に要する経費の2分の1以内の額（上限額は10万円）

※申請は、購入・設置前に行ってください。

◆太陽光発電設備

●補助対象者

町内に住所を有し、町税の滞納がなく、住宅に10キロワット未満の太陽光発電設備を設置し、電力会社から受給契約確認書などを受理した人

●補助金額

太陽電池の最大出力1キロワット当たり3万円を乗じた額（上限額12万円）

※国の補助を受けて太陽光発電設備を設置した人は1キロワット当たり2万円（上限額7万円）となります。

◆太陽熱利用設備

●補助対象者

町内に住所を有し、町税の滞納がなく、住宅に太陽熱利用設備を設置しようとする人

●補助金額

購入に要する経費の3分の1以内の額（上限額は5万円）

※申請は、購入・設置前に行ってください。

【その他】申請書など手続きに必要な書類は、町ホームページに掲載しています。また、町役場環境対策課にも備え付けています。

いずれの補助も予算がなくなり次第終了となりますので、ご注意ください。

【問い合わせ先】町役場環境対策課（☎692・6485）

年金

国民年金保険料 学生納付特例制度を活用しましょう

●学生納付特例制度とは

日本国内に住むすべての人は、20歳になったときから国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務付けられます。しかし、学生は一般的に所得が少なく、保険料の納付が困難であることから、20歳以上の学生を対象に、申請により保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

この制度で納付が猶予されることにより、不慮の事故などにより障害が残ってしまった場合に障害基礎年金を受けることができなくなることを防止することができます。また、納付が猶予された期間は、老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入され、猶予された期間の保険料は10年以内であれば追納が可能です。なお、学生納付特例の承認期間は、4月から翌年3月までとなります。

●申請は住所地の役場で

申請は、住民票を登録している市町村役場の国民年金担当窓口で

行ってください。申請の際には、年金手帳、学生証（写）または在学証明書（原本）、印鑑が必要です。

●25年度に納付特例を受けた人は

平成25年度に学生納付特例制度により保険料納付を猶予されていた、平成26年度も引き続き在学予定の人には、3月下旬に日本年金機構からはがき形式の学生納付特例申請書が送付されていますので、このはがきに必要事項を記入し返送することで、平成26年度の学生納付特例の申請ができます。

●その他の免除・猶予制度

学生納付特例制度の他に、保険料の納付が全額または一部免除される「保険料免除制度」や30歳未満を対象に保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」がありますので、経済的な理由などにより、保険料の納付が困難な場合はこれらの制度をご活用ください。

【問い合わせ先】盛岡年金事務所（☎623・6211）、町役場町民課年金担当（☎692・6478）

●狂犬病予防集合注射日程

①注射のみ▷3,100円/1頭

②注射と登録▷6,100円/1頭 ※当日手数料を徴収します。

地区	月日	時 間	場 所	地区	月日	時 間	場 所				
御 所 地 区	5月8日(木)	9:00～9:10	元御所公民館前	御 明 神 地 区	5月13日(火)	9:00～9:05	橋場・消防屯所前				
		9:15～9:25	安庭・民俗資料館前			9:10～9:20	安栖公民館前				
		9:30～9:40	籬野公民館前			9:25～9:30	小赤沢公民館前				
		9:55～10:05	矢櫃公民館前			9:35～9:40	赤淵駅前				
		10:10～10:15	九十九沢公民館前			9:45～9:50	山津田・原宅前				
		10:20～10:25	町場公民館前			10:00～10:10	多賀神社前				
		10:30～10:40	戸沢公民館前			10:15～10:30	中島バス停留所前				
		10:45～10:50	御所公民館前			10:35～10:45	天川公民館前				
		10:55～11:00	上片子沢公葬地駐車場前			10:50～11:00	黒沢公民館前				
		11:05～11:15	旭台公民館前			11:05～11:15	まがき公民館前				
		11:20～11:25	清水沢公民館前			11:20～11:25	御明神公民館前				
		11:30～11:35	外柵沢公民館前			13:00～13:10	和野ライスセンター前				
		13:00～13:10	馬場バス停留所前			13:20～13:25	上野沢患者バス停留所前				
		13:15～13:25	大村・伝承交流センター			13:35～13:40	上和野公民館前				
		13:30～13:35	男助バス停留所前			13:45～13:55	横欠公民館前				
		13:40～13:45	桑原バス停留所前			14:00～14:05	土橋公民館前				
		13:50～13:55	深沢バス停留所前			14:10～14:15	岩持公民館前				
		14:00～14:10	柵沢・新里商店前			14:20～14:25	下川原公民館前				
		14:15～14:20	鶯宿老人憩いの家前								
		14:25～14:30	鶯宿バスセンター前			西 山 地 区	5月14日(水)	9:10～9:20	谷地公民館前		
14:40～14:45	矢用公民館前	9:25～9:35	林崎バス停留所前								
栗 石 地 区	5月9日(金)	9:10～9:25	晴山公民館前	9:40～9:45	小松公民館前						
		9:30～9:45	中沼公民館前	9:50～9:55	野中公民館前						
		9:50～9:55	陽和郷公民館前	10:00～10:10	西山公民館前						
		10:00～10:05	小岩井農場中丸	10:15～10:25	七区公民館前						
		10:10～10:15	小岩井農場本部前	10:30～10:40	五区公民館前						
		10:20～10:25	小岩井ご線橋下	10:45～11:00	極楽野公民館前						
		10:30～10:45	七ッ森公民館前	11:15～11:20	ペンションさんりんしゃ前						
		10:55～11:05	板橋公民館前	13:00～13:10	篠崎公民館前						
		11:10～11:25	東町公民館前	13:15～13:20	上駒木野公民館前						
		13:00～13:10	黒沢川公民館前	13:25～13:40	駒木野十文字						
		13:15～13:20	下町堀割	13:50～13:55	上西根公民館前						
		13:25～13:35	下町三公民館前	14:00～14:10	八丁野公民館前						
		13:45～13:55	高前田一里塚前	14:15～14:25	葛根田公民館前						
		14:00～14:10	帆かけ寿司前	14:30～14:35	高前田野バス停留所前						
		14:15～14:20	栗石公民館前	14:40～14:45	林崎・橋本電気工業前						
		14:25～14:35	中町消防屯所前	14:50～15:00	街寿屋前						
		【早朝注射】 5 月 17 日 (土) 6 : 30～7 : 00 ▷御明神公民館、西山公民館									
		【早朝注射】 5 月 18 日 (日) 6 : 30～7 : 00 ▷御所公民館、6 : 30～7 : 30 ▷町役場									

※例年、注射会場で犬同士のトラブルが発生しています。トラブル防止にご協力ください。

周知

愛犬保護のため必ず接種を
今年も集合注射を実施します

町は、狂犬病予防集合注射を左
表の日程で実施します。期間中に
接種できない場合は獣医師と相談
の上、6月30日までに接種させて
ください。

犬の登録を受け付けます。すでに
登録している犬の所有者には町役
場からはがき(個票)を送付しま
すので、忘れずに会場にお持ちく
ださい。

◎手続きについて
①登録(生涯1回)▽生後91日以
上の犬は、登録が義務付けられて
います。また、犬が死亡した際に
も届け出が必要になります。
②狂犬病予防注射(毎年1回)▽
飼い主は、生後91日以上のに、
狂犬病予防注射を接種させること
が義務付けられています。
③その他

・飼犬が行方不明になった場合は
速やかに町役場および保健所に
連絡してください。
・鑑札と狂犬病予防注射済票は必
ず犬に付けてください。
・鑑札・注射済票をなくしたり、
損傷したりした場合は、町役場
で再交付を受けてください。
【問い合わせ先】町役場環境対策
課(☎692・6403)

微小粒子状物質 (PM2.5) って？ 高数値のときは外出を控えましょう

近年、中国で微小粒子状物質 (PM2.5) による深刻な大気汚染が発生し、国内でも一時的に大気中濃度の上昇が観測されるなど、PM2.5による大気汚染に関心が高まっています。

●微小粒子状物質 (PM2.5) とは

大気中に浮遊する粒子状物質のうち、粒子の直径が2.5マイクロメートル (μm) 以下の非常に細かな粒子のことをいいます。※1 μm = 1 mm の千分の1

微小粒子状物質は、粒径が非常に小さいため (髪の毛の太さの30分の1程度)、肺の奥深くまで入り込みやすく、肺がん、呼吸系、循環器系への影響が懸念されています。主な発生源は工場・事業場の排煙、自動車などエンジン機関の排気ガス、屋外焼却などです。

●環境基準について

環境基本法では、健康を維持するのに望ましい水準として、1年平均値 15 μg/m³ 以下、1日平均値 35 μg/m³ 以下と定めています。1日平均値を大きく超える場合、外出や屋外での激しい運動を控えましょう。

●測定状況が公表されています

環境省の大気汚染物質広域監視システム「そらまめ君」 (<http://soramame.taiki.go.jp/>) や、岩手県の「いわての大気環境」 (<http://www1.a.biglobe.ne.jp/iwate-taiki/taiki/>) で確認できます。

【問い合わせ先】環境対策課 (☎ 692-6485)

募集

第16回岩手県障がい者スポーツ大会 出場選手を募集しています

第16回岩手県障がい者スポーツ大会が6月7日に、岩手県営運動公園を主会場に開催されます。

町は、この大会に出場する選手を募集しています。

【大会期日】 6月7日 (土)

【大会会場】 岩手県営運動公園・陸上競技場・ふれあいランド岩手ほか

【競技種目】 陸上、アーチェリー、

卓球、水泳、フライングディスク、ボウリング

【参加資格】 13歳以上 (4月1日

現在) で各種障害者手帳 (身体、知的、精神) を持ちの

【申込期限】 4月22日 (火)

【問い合わせ・申込先】 町役場福祉課障がい福祉担当 (☎ 692-6473)

「定住促進住宅」 入居者を随時募集中

町は、雫石町に定住したい人に低廉な家賃でお貸しする「定住促進住宅」への入居者を募集しています。

【住宅の概要】 昭和59年建築、鉄筋コンクリート造5階建て共同住宅

【間取り、設備】 3DK (6畳2部屋、4.5畳1部屋、台所兼食堂、浴室、洗面所、トイレ、バルコニー) ※上下水道、追い炊き機能付きガス風呂釜、火災警報器各部屋3箇所設置済、駐車場 (有料)

【家賃】 30,000円～39,000円で、入居する階で異なります。同居者に扶養する子 (満20歳未満) がいる場合は子1人に付き1,500円を減額します。

【募集戸数】 15戸

【入居資格】 ①家賃の支払いが可能な収入のある人で税金などの滞納がない人、②同居しようとする親族がいる人、③暴力団員でない人

※①～③のすべての条件を満たす人

●申し込み方法など、詳しくは町役場地域整備課 (☎ 692-6406) までお問い合わせください。

平成25年度町職員退職者 「長い間お世話になりました」



高橋 善一 (会計管理者 (兼) 出納課長)
常陸 欣弘 (防災課長)
武田 トシ子 (健康推進課保健師長)
高畑 智江子 (福祉課主査)
小原 祐子 (雫石診療所臨床検査主査)
和川 香織 (農林課主査)
岩淵 友紀 (雫石診療所看護師)

(敬称略)

『ほうかつ』の窓

雫石町地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんの生活を総合的に支援しています。
お気軽にご相談ください。

問い合わせ先▷健康推進課 雫石町地域包括支援センター（健康センター内 ☎ 691-1105）

『日常生活圏域ニーズ調査』を実施します 回答にご協力ください

町は、4月から5月にかけて65歳以上の人を対象に、「日常生活圏域ニーズ調査」を実施します。この「日常生活圏域ニーズ調査」は、地域に在住する高齢者の生活状況を把握し、介護保険事業計画や認知症対策に反映させるための調査です。調査用紙は地域の保健推進員がお届けします。調査用紙が届きましたら、記入のご協力をお願いします。



町地域包括支援センターでは、調査の結果、介護予防プログラムへの参加が望ましいと思われる人には、町が実施している介護予防教室への参加を個別にご案内させていただきます（9月ごろ予定）。

この教室は、主に体を動かす機会の少なくなる冬期間に開催しています。対象となった人は、ぜひ参加をご検討ください。



介護予防出前講座をご活用ください

介護が必要な状態にならないようにするため、講師が地域の老人クラブやふれあいサロンに出向いて、次のような高齢者の生活に役立つ教室を開催し、講義や実技を行います。

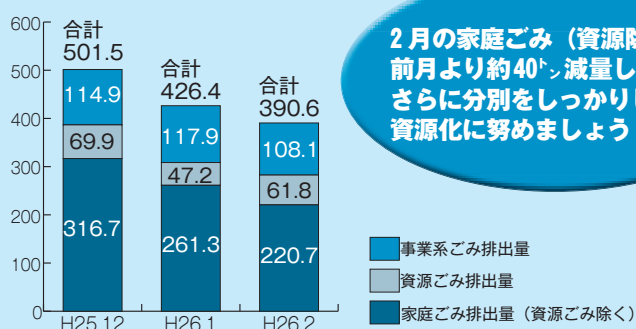
「足腰を丈夫にするための体操」「栄養について」「認知症について」「介護保険制度について」など
また、頭の体操になるものづくり、レクリエーション、音楽や野外活動などにより、楽しみながら元気になる介護予防の教室を実施します。ぜひお気軽にご相談ください。

担当地区	名称	電話番号
全域	雫石町地域包括支援センター	691-1105
雫石	在宅介護支援センター笑々館	692-3164
御所	日赤鶯鳴荘在宅介護支援センター	695-2536
西山	はーとぽーと雫石在宅介護支援センター	691-1022
御明神	在宅介護支援センターおみょうじん	691-2550

ごみの減量、リサイクルを

【担当】町役場環境対策課
(☎ 692-6403)

ごみ排出量（単位：トン）



2月の家庭ごみ（資源除く）は
前月より約40%減量しました！
さらに分別をしっかりとって
資源化に努めましょう！



◆各種補助制度を活用して住みよいまちをつくらう！

●資源ごみ一時保管所整備に補助▷行政区や自治会などの団体が集団資源回収のために整備する施設の経費に一部補助します。

●ごみ集積所整備に補助▷町内会や自治会などの団体がごみ集積所を新築または改築する経費に一部補助します。

【補助金額】どちらの補助も経費の1/2以内で、上限額10万円

※事前に環境対策課にご相談ください。

◆使用済み食用油は有効な“資源”として再利用されています

【使用済み食用油拠点回収実績】

	平成24年2月	平成25年2月	平成26年2月
回収量（ℓ）	103	55	72

食品の放射性物質 測定結果

町は、放射線の影響に対する町民の皆さんの不安を軽減するため、皆さんが持ち込む食品などの放射性物質の測定を行っています。3月中旬に町民の皆さんから持ち込まれた試料はありませんでした。また、町内の小中学校と保育所（園）の給食についても測定を定期的に行っており、検査結果はすべて不検出でした。

測定には予約が必要です。希望される人は町役場環境対策課（☎ 692-6485）までお問い合わせください。

町ホームページにも検査結果を随時掲載しています。また、県ホームページには県内で生産された農産物などの測定結果が掲載されています。

3月12日、18～19日

町内の小中学校で卒業式 期待と不安を胸に新たな進路へ歩み出す

巣立ちの季節3月。町内の小学校と中学校ではそれぞれ卒業式が行われました。平成25年度の卒業生は小学校160人、中学校147人。期待と不安に胸をふくらませながら新たな進路へと歩みを進めました。

橋場小学校（角館まり子校長、全校児童10人）の卒業式は3月18日に行われ、角館校長から卒業生の柿木圭又さん、坂本健さんの2人に卒業証書が授与されました。角館校長は、「今まで在校生を引っ張り、本気で取り組む姿を示し、素晴らしい二人に成長した。自分の目標に向かって頑張ってくれと信じている」と式辞を述べ、2人の卒業生は、先生や家族、地域の人たちからの支えに感謝し、「橋場小で得た自信と誇りを胸に抱き、立派な中学生になる」と誓いました。



在校生たちにお別れのことばを伝える橋場小卒業生

TOWN TOPICS

まちの話題・出来事紹介

●あなたの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお知らせください。

【町役場企画財政課情報担当】

〒020-0595（住所不要）

電話番号：直通 692-6570

FAX 番号：692-1311

Eメール：kouhou@town.shizukui.shi.iwate.jp

3月6日

ミニバススポーツ少年団 笑顔で県新人大会優勝報告

3月6日、雫石町ミニバスケットボールスポーツ少年団の女子団員が町役場を訪れ、深谷町長に第17回岩手県ミニバスケットボール新人大会優勝の報告をしました。

キャプテンの上田茉奈さん、副キャプテンの大和琳さん、部長の米澤真穂さんは「週2回の練習で勝ててうれしい」「練習よりも力を出すことができた」「みんなの心を一つに戦い優勝できて良かった」と笑顔で喜びを伝え、「これからも練習を大切にして、夏の大会も優勝したい」と力強く抱負を話しました。



笑顔で優勝の報告をする団員ら

3月2日

雫石にゆかりある唄い手などが出演 華やかに自慢の唄や踊りを披露



華麗な唄や踊りで会場を盛り上げる出演者

3月2日、第22回雫石町ふるさと民謡舞踊まつりが中央公民館野菊ホールで開かれました。当町にゆかりのある唄い手、舞踊団体など総勢161人が出演。華やかな衣装に身を包んだ出演者は、満席となったホールで自慢の唄や踊りを披露しました。

この日は、昨年開催された第37回全国高校総合文化祭長崎大会で、文化庁長官賞の栄誉に輝いた雫石高校郷土芸能委員会も出演。上駒木野参踊りを披露し、会場からは大きな拍手が送られていました。

3月13～23日

町内工房作家の力作を展示販売 春のしずくいし工房まつり開催

一般社団法人しずくいし観光協会では3月13日から23日までの11日間、雫石町観光物産センターで「第4回春のしずくいし工房まつり」を開催しました。亀甲織や南部木杓子、南部鉄瓶などの伝統的な作品から、独創的な木工作品や陶器など合わせて約1,000点が展示され、来場者は延べ2,000人を数え、大にぎわいを見せました。また、期間中の土日、祝日には亀甲織や南部木杓子の作家による実演会も開かれ、普段見ることのない製作の様子を、多くの人が見入っていました。



南部木杓子の実演を見入る来場者

3月8日

消防団の消防ポンプ車を更新 安心安全なまちづくりへ決意新たに



大久保分団長（左）にポンプ車の引渡書を手渡す坂井団長

町が整備を進めていた消防ポンプ自動車がこのほど完成し、町消防団第1分団第2部（消防屯所：中町）に配備されました。3月8日に消防団員や町関係者などが参加して、雫石町防災コミュニティセンターで引渡式が行われ、深谷町長から坂井久榮消防団長へ、坂井消防団長から大久保邦夫第1分団長へ引渡書が手渡されました。今回、同部に配備された消防ポンプ自動車は25年ぶりの更新。低床型4輪駆動タイプのマニュアルトランスミッション車で、電動ウィンチなど最新の機能を装備した車両となっています。

3月23日

小中学生が宮澤賢治作品に触れ 豊かな表現力で読書感想文披露

3月23日、雫石公民館で第20回宮澤賢治作品読書感想文コンクール表彰式（雫石と宮澤賢治を語る会主催）が行われました。今回のコンクールには町内の小中学校から61編の応募があり23人が入賞。表彰式では小学校低学年、同高学年、中学校の各部門の最優秀賞受賞者が作品を朗読。出席した約50人の保護者や関係者たちは、子どもたちの豊かな表現力に感心していました。

同会小川浩彦会長は「宮澤賢治の作品に触れながら、他の人を幸せにできる人になってほしい」と児童・生徒に伝えました。



作品を朗読する中学校部門最優秀賞受賞・篠村菜月さん

3月8日

中年の星・アーチェリー山本氏来町 メダリストによる指導に興奮！



参加者に熱心な指導をする“中年の星”こと山本博氏

3月8日、2016希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の当町開催種目である「アーチェリー」の指導者などの資質向上と国体成功に向けたスキルアップ事業「山本博先生アーチェリー指導者講習会」（岩手県アーチェリー協会主催）が町営体育館で開催され、同協会会員や競技愛好家らが参加しました。

講師には、ロサンゼルスおよびアテネオリンピックメダリストで“中年の星”として親しまれている山本博氏を迎え、国体やオリンピック、アーチェリー競技の選手育成に関わる講話と熱心かつ丁寧な実技指導が約3時間半にわたり行われました。



平成 26 年度雫石町新採用職員をご紹介します

「私たちが どうぞ よろしくお願ひします!!」

雫石町職員に 10 人の仲間が新たに加わりました。

町民の皆さんのために、そして雫石町発展のためにこれから活躍する新採用職員をご紹介します（町田孝医師は 12 ページで紹介）。

見かけたときは「温かいご声援」をよろしくお願いします。



森合 望美^{のぞみ}
（雫石診療所・小松）
看護師

少しでも雫石町の皆さんのお力になれるよう、笑顔で頑張ります。よろしくお願いします。



佐藤 江理^{えり}
（御明神保育所・滝沢市）
保育士

寄り添い、子どもたちにとって保育所が楽しく安心して来られる場となるよう精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



小向 友美^{ゆうみ}
（健康推進課・滝沢市）
保健師

職務を少しでも早く覚え、雫石町の皆さん一人一人と真摯に向き合い、健康の保持と増進に貢献できるよう努力し、頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。



工藤 加奈^{かな}
（農林課・東町）
主事

4 月からお世話になります。雫石町の皆さんの安全で快適な生活をサポートできるよう努力していきたいと思ひます。よろしくお願いします。



小野 幸雄^{ゆきお}
（復興整備課・盛岡市）
推進監

3 年間の任期ですが、これまで培った経験と知識を昨年 8 月の豪雨災害の復旧に役立てることができるよう頑張りたいと思ひます。



田中 恵^{めぐみ}
（西根保育所・盛岡市）
保育士

四季折々の遊びを通じ、子どもたちと共に雫石町の自然にたくさん触れていきたいです。これから出会う子どもたちと過ごす日々が楽しみです。よろしくお願いします。



菅野 朝範^{あさのり}
（雫石診療所・盛岡市）
看護師

北海道洞爺湖町出身です。縁があり雫石町で勤務することになりました。地域の皆さんのために頑張りますのでよろしくお願いします。



田村 峻^{りょう}
（地域整備課・中町二）
主事

雫石町の職員として、一人の町民としてこれからいろいろな経験を積み、いろいろな事に挑戦し、雫石町のために尽力していきたいと思ひます。よろしくお願いします。



米澤 剣^{けん}
（健康推進課・矢用）
主事

自然豊かで住民もとても温かい雫石町が大好きです。社会人 1 年目でまだまだ未熟ですが、雫石町をもっと魅力的な町にできるよう精一杯頑張ります。



藤田 一輝くん
 かずき
 努・尚美夫妻の子
 （高前田一区）



車や絵本、TVのドラえもんが大好きです。悪い言葉をジャイアンから覚えてしまいます（笑）自分の意思がはっきりしているので、素直で思いやりのある子に育ってほしいです。



佐々木 亮汰くん
 かんた
 潤・奈々子夫妻の子
 （谷地）

みんなに見守られ、よく笑いよく遊ぶ活発な男の子です。おっとりしていますが、意地も張るので、それを成長していく過程でうまく活かして、立派な男になってほしいです。

齊田 朱莉ちゃん
 しゅり
 龍介・早百合夫妻の子
 （八区）



歌やダンスが好きで、お姉ちゃんといつも歌ったり踊ったりしています。これからも明るく元気に育ってほしいです。得意のおしゃべりで周りを楽しませてね！

町の求人情報

①職種 ②基本給 ③求人番号 ④必要資格など
 注）●印は正社員採用、●印は普通車運転免許、●印は大型車運転免許、●印はAT限定不可

杏仁 合資会社（町内）：●①生活相談員（デイサービスニュー鷺山荘）② 165,000 円～225,000 円③ 04480541 ④ケアマネージャー 同（町内）：●①生活相談員（デイサービスニュー鷺山荘）② 165,000 円～205,000 円③ 04481441 ④社会福祉士、社会福祉主事、精神保健福祉士のいずれか 医療法人 仁泉会 ショートステイおしゅく（鶯宿）：①看護師または准看護師 ② 175,000 円～19 万円③ 05384441 ④正看護師・准看護師免許のどちらか、●（通勤用）同（鶯宿）：●①看護師 ② 185,000 円～21 万円③ 05385741 ④正看護師・准看護師免許のどちらか、●（通勤用） ㈱いわて清流園（長山）：●①生活支援員または職業指導員 ② 165,000 円～20 万円③ 06788241 ④障害者支援業務経験者、● 同（長山）：●①サービス管理責任者 ② 16 万円～17 万円③ 06859841 ④ヘルパー 2 級以上（福祉士など資格がある人応相談）、サービス管理責任者資格取得者であれば尚可、実務経験 5 年以上、●、高卒以上 ㈱インターワークス（町内）：①電子部品組立および検査 ② 123,000 円③ 04622841 ④パソコン操作出来れば尚可、●（通勤用）同（町内）：①電子部品製造 ③ 130,221 円③ 04735141 ④●（通勤用） ㈱インディ（町内）：●①ホールスタッフ（INDY 栗石）② 19 万円③ 04802541 ④不問 ㈱ホテル加賀助（鶯宿）：●①ルーム係および接客係 ② 16 万円～20 万円③ 04781541 ④経験者優遇、高卒以上 ㈱宮田醤油店（長山）：●①営業および配送業務 ② 15 万円～18 万円③ 06301241 ④●、大学卒以上 同（長山）：●①製造部員 ② 13 万円～138,000 円③ 04613341 ④●（通勤用）、高卒以上 ㈱寿広（町内）：①施設警備 ② 134,200 円③ 06490541 ④不問 同（町内）：①大型バス運転手および清掃 ② 154,000 円③ 06491441 ④● ㈱飛鳥商事（町内）：●①厨房スタッフ（赤い風車）② 13 万円③ 06091041 ④調理師免許あれば尚可、厨房経験あれば尚可 公益財団法人 いわてリハビリテーションセンター（七ツ森）：①看護師・准看護師（3 年～長期雇用職員）② 144,200 円～267,200 円③ 06713441 ④看護師・准看護師 同（七ツ森）：①看護師・准看護師（臨時）② 144,000 円～257,600 円③ 06714741 ④看護師・准看護師 同（七ツ森）：①臨時看護助手 ② 115,200 円～163,200 円③ 06715641 ④ホームヘルパー 2 級以上、介護福祉士またはホームヘルパー 1 級の資格あれば優遇 社会福祉法人 のぞみ会（板橋）：①正看護師（七ツ森保育所）② 140,500 円～202,000 円③ 05313341 ④正看護師免許 小岩井農産㈱（丸谷地）：①園内の乗り物の運転と接客業務 ② 136,850 円～144,900 円③ 06697941 ④大型特殊免許（農耕用トラクターの運転ができる人） 小岩井農場商品㈱（丸谷地）：①販売事務 ② 120,450 円～123,750 円③ 04904041 ④パソコン（エクセル・メール）、販売・電話対応経験者優遇、●（通勤用） 第一商事㈱（町内）：①清掃 ② 128,640 円③ 06101741 ④不問 ㈱ニズ開発（町内）：●①空調設備工事・貯水槽および地下タンク清掃 ② 18 万円～24 万円③ 05023041 ④●、高卒以上 ㈱三義（板橋）：●①土木作業員 ② 187,500 円～24 万円③ 04589741 ④中型自動車運転免許（AT 限定不可）、車両系基礎工事用免許あれば尚可、重機オペレーター経験あれば優遇 同（板橋）：●①現場管理 ② 20 万円～25 万円③ 04594241 ④中型自動車運転免許（必須）、1・2 級土木施工管理技士、1・2 級建築士のいずれか、実務経験 3 年 ㈱小林ハウス（丸谷地）：●①木造住宅（在来軸組み）の建築大工 ② 149,500 円～23 万円③ 05971541 ④木造住宅の大工経験者、● 同（丸谷地）：●①現場管理・設計 ② 155,000 円～18 万円③ 05974641 ④●（AT 限定の人応相談）、パソコン操作（ワード・エクセル）、CAD 操作できれば尚可 ㈱西部建設工業（中沼）：①土木作業員 ② 138,000 円～23 万円③ 06838641 ④中型自動車運転免許（AT 限定不可）、土木作業経験 3 年以上あれば尚可 同（中沼）：●①土木技術者 ② 20 万円～30 万円③ 06840341 ④ 1・2 級土木施工管理技士、●、現場代理人の経験必須 同（中沼）：①重機オペレーター ② 184,000 円～253,000 円③ 06843541 ④中型自動車運転免許（AT 限定不可）、重機オペレーター・各種資格あれば尚可、土木作業経験 3 年以上あれば尚可、舗装工事経験者優遇 ㈱川長山荘（鶯宿）：●①管理全般 ② 14 万円～17 万円③ 06545241 ④●、大型運転免許あれば尚可

※ 2 月 22 日から 3 月 19 日までに盛岡公共職業安定所に申し込みのあった事業所の求人情報です。就業希望の人は、同職業安定所紹介第一部門（☎ 624-8902）へ求人番号を告げて（記載 8 桁の数字の前に 03010 も告げてください）お問い合わせください。また、事業所へは職業安定所の紹介状をご持参ください。なお、すでに充足済みとなっている場合もありますのでご了承ください。※役場 1 階に求人情報を掲示していますので、ご利用ください。
 【担当】町役場観光商工課（☎ 692-6497）



【日時】4月19日(土)13時~16時30分
【会場】岩手産業文化センター アピ
オ (滝沢市砂込 389-20)
【問い合わせ先】公益財団法人ふるさ
といわて定住財団 (☎ 653-8976)

国税を期限内に納付で きなかった場合は

所得税や消費税などを期限内に納付
できなかった場合や振替口座の残高不
足などで振替できなかった場合には、
法定納期限の翌日から納付の日まで延
滞税がかかります。

この場合、金融機関または所轄の税
務署で本税と延滞税を併せて納付して
いただくことになります。

延滞税の計算方法など詳しい内容
は、国税庁ホームページ [http://
www.nta.go.jp] をご覧ください。

未成年者の飲酒防止の 推進について

4月は「未成年者飲酒防止強調月間」
です。成長過程にある未成年者の飲酒
は、本人にとって身体的、精神的に大
きなリスクがあるだけでなく、社会
的にも大きな影響を与えます。こうし
たことを未成年者が理解できるよう、
社会全体で取り組む必要があります。

国税庁では、酒類業者に対して、未
成年者に酒類を販売しないよう指導す
るとともに、各業界団体に対し、未成
年者と思われる者に対する年齢確認の
徹底などを要請しています。

詳しい内容は、国税庁ホームページ
[http://www.nta.go.jp] をご覧くださ
い。

町長交際費を 公開します

町では、行政運営の一層の透明性を
図り、町民に開かれた信頼あるまちづ
くりを進めるため、町長交際費の支出
状況を公開しています。また、町ホー
ムページでも公開しています。

交際費の支出状況

2月		累計(4~2月)
17件	103,000円	963,680円

税情報

便利で安全・安心な 口座振替をご利用ください

町税の納付を口座振替にすると納
期ごとに口座から自動的に納付とな
り、納付のために金融機関に出向く
必要もなくなるのでとても便利です。

これまで金融機関の窓口で納付を
していた人、これから新たに納付が
始まる人は、この機会に口座振替制
度をご利用ください。

口座振替が便利な点は、税の科目
ごとに別口座の利用も可能で、納税
者以外の口座でも利用できます。

申込書は、各金融機関の窓口また
は納税通知書の中に綴られています
ので、ご利用ください。

詳しくは、町役場税務課管理収納
担当 (☎ 692-6402) までお問い合
わせください。

春の全国交通安全運動 を実施しています

春の全国交通安全運動を4月6日
(日) から15日(火)まで実施して
います。運動の重点は、①子どもと
高齢者の交通事故防止、②自転車
の安全利用の推進、③全ての座席の
シートベルト着用、④飲酒運転の根
絶です。

みんなで交通ルールの遵守と正し
い交通マナーの実践を習慣付け、交
通事故防止につなげましょう。

(2月届け出分)

おめでた カッコ内は保護者名

- 2月
- 7 下雲 優朱・女(誠司) 晴 山
 - 9 谷地 心花・女(秀一) 谷 地
 - 12 大宮 百佳・女(祐樹) 高前田一
 - 13 夷森希乃華・女(和人) 上和野
 - 15 細川 栞希・女(大智) 矢 用
 - 16 高橋 りお・女(春光) 籬 野
 - 18 熊谷柚希奈・女(浩三) 林

おくやみ カッコ内は享年と世帯主名

- 2月
- 6 小本 貞子 (84・本人) 馬 場
 - 6 林 慶一 (72・益子) 安 庭
 - 9 中川 哲義 (63・本人) 高前田二
 - 10 高橋ツルエ (88・忠夫) 天 戸
 - 12 築場シゲノ (94・浩一) 黒沢川
 - 14 館澤キノエ (85・本人) 鶯鳴荘
 - 18 齊藤 クラ (96・信夫) 片子沢
 - 18 下田 ナミ (82・妙子) 西根谷地
 - 19 村上ケサノ (89・正美) 野 中
 - 19 向井ミサホ (87・勉) 上西根
 - 19 竹内 忠新 (83・本人) 天 戸
 - 20 松嶺 實 (91・誠仙) 和 野
 - 20 砂森マチ子 (63・保雄) 中 沼
 - 21 谷地 哲郎 (66・本人) 下町三
 - 22 三河セツ子 (58・本人) 矢 櫃
 - 23 外村テツエ (95・本人) 天 瀬
 - 25 原 重治 (88・まき子) 南
 - 27 武田 義雄 (67・本人) 七 区



お・知・

● 人のうごき 2月末現在

男	8,519人	(7)	出生	9人
女	9,187人	(3)	死亡	21人
計	17,706人	(10)	転入	37人
世帯数	6,196世帯	(12)	転出	15人

※カッコ内は前月末増減

● 火事・救急 2月末

火 事	0件	(0件)
救 急	63件	(124件)

※カッコ内は1月からの累計（盛岡西消防署・石分署）

● 事故 2月末

件 数	2件	(3件)
死 者	0人	(0人)
負傷者	2人	(4人)

● 犯罪 2月末

件 数	2件	(2件)
-----	----	------

※カッコ内は1月からの累計（盛岡西警察署）

休日救急当番医

◆ 4月

13日 篠村泌尿器科クリニック 692-1285
20日 雫石診療所 692-3155
27日 雫石大森クリニック 691-2345
29日 御所診療所 692-2229

◆ 5月

3日 鶯宿温泉病院 695-2321
4日 上原小児科医院 692-3907
5日 雫石診療所 692-3155
6日 篠村医院 692-5151
11日 篠村泌尿器科クリニック 692-1285

※この日程は医師の都合により変更になることがあります。

平日休日問わず夜間は、盛岡市夜間急患診療所（内科・小児科、盛岡市神明町3-29（盛岡市保健所2階）、☎654-1080、年中無休19時～23時）をご利用ください。

放射線量測定結果（役場駐車場・3月）

最大	0.08	（単位：μSv/時）
最小	0.05	※文部科学省・厚生労働省による屋外活動の制限指標：3.8μSv/時
平均	0.06	

防災ラジオの配布日と配布場所のお知らせ

町の防災行政無線で放送した内容を聞くことのできる防災ラジオについて、配布日と配布場所を次のとおりお知らせします。

申し込みをしていた人は、申込書（写）と代金（1台4,000円）をご持参のうえ、お住まいの地区の公民館で受領していただくようお願いします。

【配布日時】4月20日（日）9時～20時

【配布場所】雫石地区▷中央公民館野菊ホールロビー、御所地区▷御所公民館大会議室、御明神地区▷御明神公民館和室、西山地区▷西山公民館和室

※上記の配布日に受領できない人は、4月21日（月）以降、町役場防災課で受領していただくようお願いします。

【申込受付中～申し込みはお早めに～】

防災ラジオについては、先着順で受け付けしています。残り少なくなってきましたので、お早めの申し込みをお待ちしています。問い合わせ、申し込みは町役場防災課（☎692-6490）まで。町のホームページからも申し込みできます。

国見山荘開園は5月15日（木）消費税法改正に伴い料金改定

冬期間休園していた国見保養園地は、5月15日（木）から11月5日（水）まで開園します。世帯使用券については、町役場観光商工課で取り扱っています。また、消費税法改正に伴い料金の改定を行い、次のとおりとなりましたので、お知らせします。

【利用料金】一世帯につき年額1,800円。ただし、期間の途中から使用する場合は、月割となります。

【利用時間】10時～19時

【休園日】毎週火曜日（休日の場合はその翌日）

【問い合わせ先】町役場観光商工課観光施設担当（☎692-6475）

岩手県障がい者110番相談室「弁護士無料相談」

平成26年度岩手県障がい者110番相談室の無料弁護士相談を次の日程により行います。

この相談は財産・相続・消費者被害・成年後見などの法律問題や差別・虐待などの人権問題の相談に弁護士が無料で応じるものであり、相談者の秘密は厳守しますのでご活用ください。

なお、弁護士無料相談には事前予約が必要です。

【相談日時】毎月第2火曜日（5月については20日）10時～15時

【場所】ふれあいランド岩手（盛岡市三本柳8地割1番3号）

【予約・問い合わせ先】ふれあいランド岩手内 岩手県障がい者110番相談室（☎639-6533、FAX639-7626）

いわて就職面接会を開催します

岩手県と公益財団法人ふるさとといわて定住財団では、県内への就職を希望する学生や既卒者、一般求職者を対象に、県内企業との面談や各種就職相談などを行う「いわて就職面接会Ⅰ」を開催します。

松原 久美さん・たみえさん夫妻（五区）

●まつばら・ひさみプロフィール：昭和25年生まれ。岩手県立浄法寺経営伝習農場卒業と同時に就農。水稲と酪農の複合経営に加え、平成13年に自家産牛乳を使用したアイスクリームの製造販売「松ぼっくり」、16年には産直販売「松の美」と6次産業を展開。町内ではいち早く家族経営協定を締結。西山牧野農業協同組合長などの役員を務め、25年に（一社）しずくいし観光協会理事長就任。●まつばら・たみえプロフィール：谷地出身。昭和48年に松原家に嫁ぐ。多くの来客であふれる「松ぼっくり」を切り盛りする。松ぼっくりの原点は、オープン10年前から家庭用に作っていたたみえさん特製手づくりアイスクリーム。

一生懸命努力していればいつかは評価される みんなに協力してもらえから頑張れる



「農業は作物だけでなく景観もつくっている」と話す久美さん（左）とたみえさん

「夢クローズアップ」は、活動や特技などで頑張っている町関係者を紹介する「コーナー」です。

乳牛

2頭で酪農を始めた久美さん。たみえさんや

2人の息子たちと手を携え、積極的に新しい技術を取り入れ経営を拡大。現在は経産・育成牛合わせ約140頭を飼養。アイスクリーム工房や産直施設も展開し、地元の雇用創出や観光面でも貢献しています。

今回の受賞について久美さんは「とても重い賞をいただいたと実感している。昨年は大雨洪水災害で町は大変なことになった。町の人がこの賞を良い話題にしてくれたらうれしい。一生懸命努力していればいつかは評価される。『あいつが受賞できるなら俺だって』と思ってもらえたら」と謙遜しながら喜びを伝えてくれました。

アイスクリーム工房を切り盛りするたみえさんは「家族で来たお客さんが別々の種類のアイスを仲良く食べ合っているのを見ると、やって良かったなと思います。息子家族や地域の人たち、みんなに協力してもらえから頑張れる。一人ではできない」と周囲への感謝を口にします。たみえさんいわく「やると決めたなら止めどなくやる」という久美さんは「新たに、農場内で生産されるものに付加価値を付けて販売すること考えている。農業に限らず、何でも一生懸命取り組みれば、何かしらのアイデアが浮かんでくるものだ」と更なる意欲を燃やしています。

あとがき

●町の情報発信ラジオ番組「しずくちゃん情報」をご存知ですか？放送日などは本頁欄外に記載しているとおりでして、町職員などが出演し、広報しずくいしとはまた一味違ったラジオならではの旬な情報を発信しています。ぜひご聴取ください。（幸）●情報発信の業務に携わり1年が経ちました。この間、皆さんから取材のご協力や情報提供をいただいたことに改めて感謝申し上げます。また、今年度も皆さんにとって必要な情報を発信できるように努めますので、引き続きよろしくお願いいたします。（直）

雫石町公式ツイッターはこちらから
▷ <https://twitter.com/shizukukouhou>
防災行政無線が聞き取れなかったときは…
電話応答サービス▷ ☎ 080-800-63711（通話無料・固定電話のみ）をご利用ください。

～友好都市静岡県富士市の“いいもの”ご紹介⑪～

雫石町は、昨年11月に静岡県富士市と友好都市の提携をしました。今月号から富士市のイベントや風景、グルメなどをシリーズで紹介していきます。富士市は、世界遺産に登録された富士山を北に仰ぎ、南に駿河湾を望みます。富士山周辺の市町村では唯一海に接しており、海拔0mから富士山を眺めることができます。シラス漁が有名な田子の浦港からの景色は、富士市を代表する風景の一つです。



4月25～27日に、富士山周辺では富士山を1周するトレイルランニングレース「ウルトラトレイル・マウントフジ」が開催されます。世界トップレベルのトレイルランナー約2,200人が集まり、約

169kmを走り切ります。このうちハーフコース部門（約91.5km）である「STY（Shizuoka To Yamanashi）」は、4月26日に富士市の北部にある都市公園「富士山こどもの国」からスタートします。